

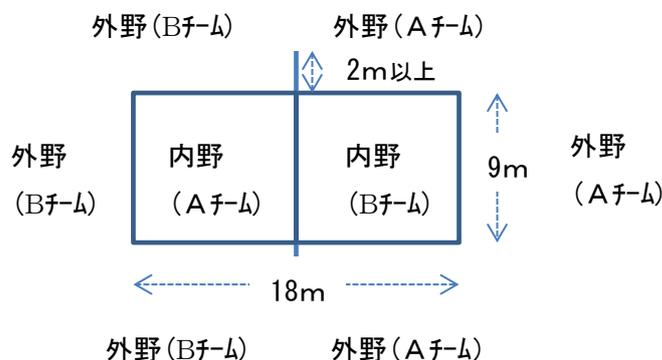
ドッチビー（ディスクドッチ）

1 人数 1チーム13名以下（日本ドッチビー協会公式ルール）

2 用具 ドッチビー（ディスク）

3 コート

コートの広さは、横9m、縦18m センターライン延長2m以上
外野に外枠の制限は設けません。（バレーボールコートと同じ広さです。）



4 楽しみ方

- (1) ゲームはディスクフリップ（コイントス）により、コートかディスクの所有権を選択し、ゲームを開始します。
- (2) 各チームは、内野・外野に1名以上配置します。
配置人数は自由で、外野は縦、横、左右のどこに何人配置しても構いません。
- (3) ディスクをキャッチしたプレイヤーは、5秒以内にディスクを投げなければなりません。
- (4) 内野プレイヤーは相手チームのプレイヤーがノーバウンドで投げたディスクをキャッチできなかったらアウトとなります。1回のスローで同一チームの内野プレイヤーが連続してディスクに触れた場合は、それらのプレイヤーは全てがアウトとなります。
- (5) 外野プレイヤーが相手の内野プレイヤーをアウトにすることにより、自分の内野に入ることができます。
- (6) 内野同士のパスはファールとなります。外野同士のパスをする場合、必ずコートのいずれかのラインをディスクが通過するように投げなければなりません。
- (7) 1ゲームの時間は15分以内とします。
- (8) 時間内に相手の内野に1人もプレイヤーが残っていない状態にするかまたは、ゲーム時間経過後、より多くのプレイヤーの人数が内野に残っているチームが勝者となります。

【参考】ディスクドッチ・ルール（日本ドッチビー協会制定）